

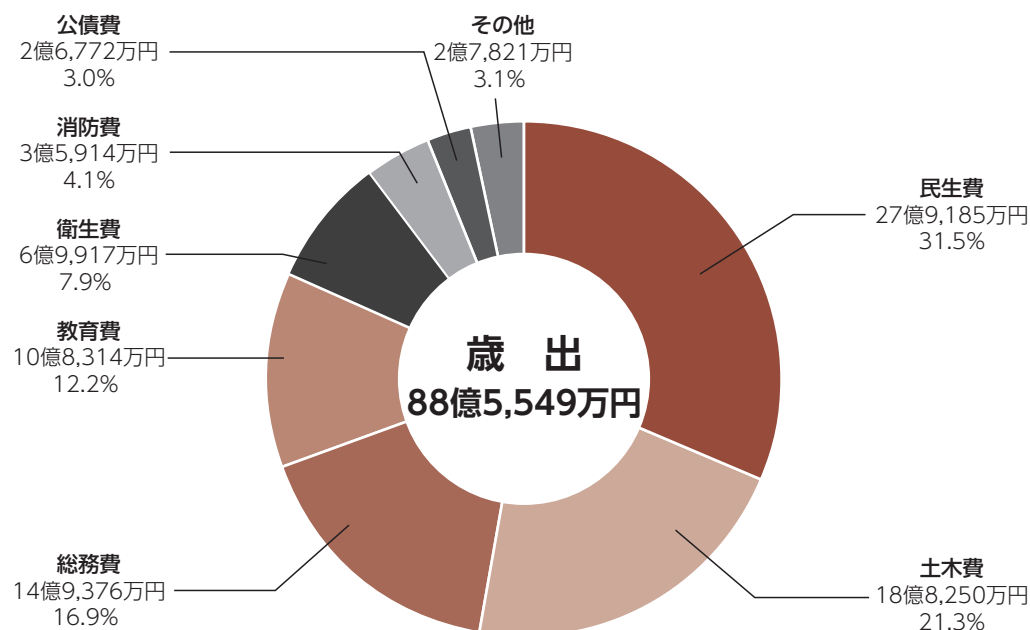
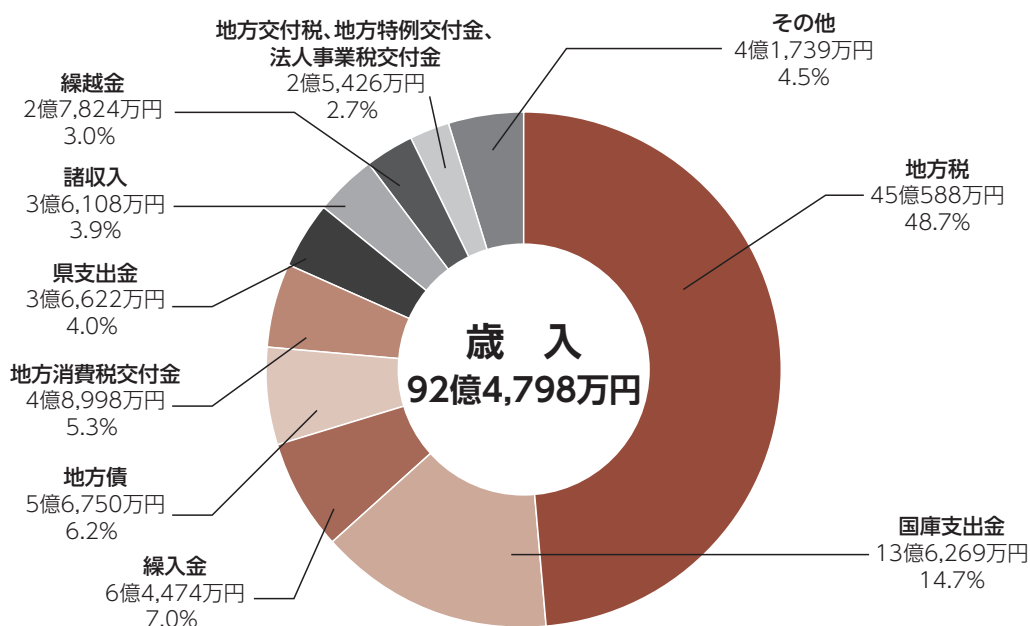
特集

令和6年度

決算報告

令和6年度決算についてお知らせします。
一般会計の歳入は92億4798万円、予算現額に対して91・0%の収入率でした。歳出は効率的な執行の結果、88億5549万円となり、予算現額に対して87・2%の執行率でした。今月号では昨年度の歳入と歳出の執行状況と、財政健全化法に基づく健全化判断比率と資金不足比率の算定結果についてご報告します。

●一般会計決算状況



歳入

歳入総額は、前年度比2億514万円の減収となりました。これは、基幹的広域防災拠点整備等の建設事業に伴う財産収入や一般寄附金の減少が主な理由です。

平成20年度から導入した都市計画税は、都市計画事業を対象とした目的税であるため、下水道の整備費に充当しました。

歳出

歳出総額は、前年度比3億1938万円の減少となりました。これは、久田良木川排水機場の建設工事委託料の減少や、令和5年度はわたぬき基金を創設したことにより基金積立金が一時的に増加していましたが、令和6年度は例年並みに戻ったことが主な理由です。

目的別歳出では教育費で1億3139万円の増加(対前年度比+13・8%)となる一方で、総務費で3億9516万円の減少(対前年度比△20・9%)となりました。